

# What's up,

# OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.23》2015年1月1日発行

## 新年特別号 2015(平成27年)

バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

### 海外大分県関係の皆さまへ新春のご挨拶



企画振興部  
部長

日高 雅近

(Masachika HIDAKA)

明けましておめでとうございます。

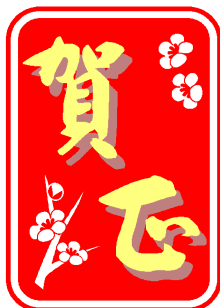
世界でご活躍の海外大分県人会の皆さま、元留学生の皆さん、そして日頃から大分県を応援いただいております関係の各位には、輝かしい新春を元気に迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、経済のグローバル化が進展し、個人の価値観も多様化している時代ですが、やはり大事なことは、誰もが住んでよかった、住んでみたいと思うような魅力ある地域づくりを行うことです。このため県では、県民の夢や希望を盛り込んだ長期総合計画「安心・活力・発展プラン」の実現に向け邁進していますが、最終目標年度の平成27年度(2015年度)を間近に迎え、各施策の成果の検証と新たな計画策定に向けた準備にも併せて取り組んでいるところです。

芸術文化の振興は、魅力ある地域づくりの重要な柱ですが、いよいよ今年4月24日に大分県立美術館(OPAM)が開館します。開館記念展では、「モダン百花繚乱『大分世界美術館』—大分が世界に出会う、世界が大分に驚く」と題し、ターナーやルソー、ミロ、ダリなど世界的な巨匠の作品とともに、高山辰雄ら郷土の巨匠の作品が一堂に会します。本県の魅力を発信する絶好の機会となりますので、「日本一のおんせん県おおいたの味力も満載」の取り組みと併せ、国内外に存分にPRして参ります。

今後も引き続き、県民の誰もが夢と希望を持って、心豊かに暮らせる大分県づくりを推進して参りますので、世界でご活躍の皆さま方には、故郷大分県の発展のため、一層のご協力と温かいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さま方の今後益々のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、新春のあいさつとさせていただきます。



### 世界で活躍する海外大分県人会「交流掲示板」



From Hong Kong



(香港大分県人会様より、設立20周年の懇親会の様子)



From Korea



(韓国大分県人会様より、12月に開催した忘年会の様子)



平成26年

# 県政10大ニュース

県では、12月25日(木)、平成26年の県政10大ニュースを発表しました。

番号	項目
1	<p>「東九州自動車道の県内全線開通迫る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いよいよ来春開通 東九州自動車道(豊前IC～宇佐IC間、佐伯IC～蒲江IC間)</li> </ul>
2	<p>「広がるLCC就航」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ティーウェイ航空ソウル便、ジェットスター・ジャパン関西便の新規就航</li> <li>・大分空港利用者が170万人を突破</li> </ul>
3	<p>「地場中小企業の新たな挑戦」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域牽引企業4社の取組開始</li> <li>・食品産業の振興を目指す「食品オープンラボ」が開設</li> <li>・九州初のものづくり人材育成拠点「ファブラボ大分」が開設</li> </ul>
4	<p>「芸術文化を生かした「創造都市」の取組」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立美術館OPAMの竣工と、竣工記念イベント「OPAM誕生祭」の成功</li> <li>・国東半島芸術祭に6万人を超える来場者</li> <li>・しいきアルゲリッチハウスの建設着工</li> <li>・大分県が「創造都市ネットワーク日本」に加盟(6月)</li> </ul>
5	<p>「高齢者を支える地域包括ケアシステム 大分県内全域に広まる」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全市町村で自立支援型のケアマネジメントを進めるための地域ケア会議を実施</li> <li>・モデル3市では要支援からの改善者が増加(H23年度:7.5%、H24、25年度平均:13.6%)</li> </ul>
6	<p>「ごみゼロおおいた作戦」の新たな展開へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筑後川、大分川等のモデル河川で豊かな水環境の創出を目指した取組がスタート</li> <li>・ごみゼロ海岸クリーンアップ作戦で広がる海岸清掃活動</li> </ul>
7	<p>「大分県の魅力 全国規模で大注目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DESTINATIONキャンペーン全国宣伝販売促進会議の開催(参加者約600人)</li> <li>・NHK大河ドラマ軍師官兵衛で来県者大幅増加(中津城への来場者 対前年比 約4倍)</li> <li>・MICE誘致の強化(べっぶフィギュアエキシビジョン2014来場者約1万6千人等)</li> <li>・「豊の国千年ロマン観光圏」が観光庁の新観光圏に認定</li> <li>・「おんせん県おおいた」CMなど、全国都道府県魅力度ランキング2014で、大分県は大幅アップ</li> </ul>
8	<p>「関西市場で好調な大分県の農産物」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都青果への農産物出荷実績が、平成19年比約1.5倍、約17億円を達成</li> <li>・大阪市で「オレイン和牛の饗宴2014」の開催</li> </ul>
9	<p>「世界のトップ・日本のトップ 飛躍する大分の子どもたち」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〈世界一〉〈日本一〉〈九州〉 ※詳細は県広報広聴課HPを参照</li> </ul>
10	<p>「災害に強い県土づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年梅雨前線豪雨の災害復旧がほぼ完了(改良復旧除く)</li> <li>・「大分県国土強靱化地域計画」策定に着手</li> <li>・玉来ダム 工事用道路、転流トンネル工事に着手</li> <li>・土砂災害防止に向けた土砂災害警戒区域の指定も加速</li> </ul>



# 県内の出来事(12月)

## News 【12月1日(月)】「甘くて美味し〜い『甘太くん』初出荷式」

大分県産の高糖度サツマイモ(甘しょ)の「甘太くん」の初出荷式が大分市公設地方卸売市場で開催されました。出荷のピークは1~2月となり、約2,200トンの出荷が見込まれています。今後、大手コンビニチェーンのローソン約110店(九州・山口地区)においても、「甘太くん」の焼き芋が販売される予定となっています。



## News 【12月10日(水)】「香港最大のCATVが日田市で番組撮影」

香港最大のケーブルテレビ会社「香港有線電視有限公司」の撮影クルーが10日から日田入りし、一週間に渡って番組撮影を行いました。今回の企画は、元ミス香港の女性が母親に訪日旅行をプレゼントするというもの。日田を巡る旅の映像は、1時間番組として編集され、2015年1月~3月に放映予定ということです。



## News 【12月19日(金)】「大分県ラグビー大使任命！W杯招致へ」

2019年ラグビーワールドカップ(W杯)の招致に向け、県は大分市出身で元日本代表の今泉清氏をラグビー大使に任命しました。広瀬知事は「ラグビーの面白さを伝えていただき、招致関係者に本県をPRしてほしい」とあいさつ。今泉さんは「何とか県内開催を実現させたい。県内外にPRしていく」と抱負を語りました。



## News 【12月24日(水)】「クリスマスの夜を彩る美しい冬の花火」

「べっぷクリスマスHanabiファンタジア」が別府市のスパビーチで開催されました。約6,000発の花火が、クリスマスイブの夜を彩りました。多くの家族連れやカップル等で賑わい、思い思いに楽しんでおられました。特設ステージではご当地アイドルによるライブも行われ、花火同様盛り上がりを見せていました。



## News 【12月25日(木)】「米国で手応え！竹工芸の新たな挑戦」

米国ロサンゼルス等において、別府市内等の若手竹工芸作家が竹のオブジェの展示会を開催(9~11月)して好評を博し、期間中多数の作品の販売につながりました。展示の中心は「センターピース」というテーブル中央等に置く芸術性の高い作品。来年度の展示・販売も予定しており、今後ますますの展開が期待されます。



## News 【12月30日(火)】「温泉の人気ランキング 湯布院4位！」

JTBがインターネットで調査した人気ランキング調査によると、お薦め又は自分が行きたい温泉の4位に「湯布院」、9位に「別府」がランクインしました。JTBでは、「泉質はもちろん、街や旅館の魅力なども含めて楽しんでいるようだ」と分析しています。ちなみに、1位「草津」、2位「箱根」、3位「伊豆」がランクインしています。



# 注目記事① 【11月26日～30日】「大分県タイプロモーションの実施」

県では、海外戦略の重要国であるタイの首都バンコクにおいて、観光客誘致や県産品の売込みを一体的に行うプロモーションを昨年引き続き実施しました。タイはアセアンの中核国であり、チャイナ・プラスワンとしても近年注目されています。今回のプロモーションには、太田副知事をトップに関係企業・団体から59名の皆さんに参加いただきました。


(多数の来場者で賑わうレセプション「大分県のタベ」)




(「大分県のタベ」会場)

(「観光商談会」会場)





### 〈プロモーションの概要〉



【日時】2014年11月26日(水)～30日(日)  
【訪問先】タイ王国バンコク都  
【訪問団】太田副知事、農林水産関係団体、観光事業者、ジェトロ大分 等 59名  
【行事等】  
・レセプション「大分県のタベ」、「観光商談会」  
・表敬訪問(タイ国政府観光庁、日本国大使館 等)  
・セールス活動、個別商談・市場視察 等

(タイ国政府観光庁表敬)

(伊勢丹でのセールス活動)



今回のプロモーションのメイン行事として、現地の観光事業者、貿易・小売り・飲食店等の関係者を招待し、レセプション「大分県のタベ」を開催しました。これは、観光・県産品の一体的なPRを行い、タイにおける大分県の認知度向上を図ることを目的としたもので、昨年を上回る約160名が来場するなど盛況となりました。

期間中には、タイ国政府観光庁や在タイ日本国大使館等の政府関係機関を訪問し、タイへの県産品輸出促進や観光客誘致の方法等について意見交換を行いました。加えて、今回初めて「大分県観光商談会」を開催し、現地の観光関係者が約60名参加するなど大変な賑わいとなりました。

また、伊勢丹タイランドで開催された「日本全国うまいものフェア」に参加し、「日田梨」や「甘太くん」のセールス活動を実施しました。1玉千円以上する日田梨を、3箱まとめ買いするタイの方がいるなど、高品質で安心・安全な日本産食品に対するニーズの高さが実感できたところです。このほか、関係企業・団体がそれぞれ個別セールスを実施し、販路の開拓や現地でしか得られない最新情報を収集するなど精力的に活動を行いました。タイをはじめアジアの活力を取り込むため、引き続き海外戦略の推進に全力を挙げて取り組んで参ります。

# 注目記事② 【12月3日(水)】「第4回アジアビジネス研究会」



本年度第4回目となるアジアビジネス研究会を、大分市内(ソレイユ)にて開催しました。

ジェトロ武漢事務所より天野首席代表をお招きし、「湖北省、武漢の概況～中国市場獲得に動く日本企業」として講演をいただきました。

約30名の参加者は真剣に講演に耳を傾けており、講演終了後も熱心な質疑応答が行われました。





県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします





**林 泰男**  
(Taenam Lim)  
県国際交流員  
韓国(ソウル)  
[pu101502@pref.oita.jp](mailto:pu101502@pref.oita.jp)

全国的に寒波が襲来している中、ご多分に漏れず大分でも初雪が降るなど日々寒さが身にしみるこの頃です。そんな中、先日は竹田市の「竹ほたる」を見に行きました。丸い竹灯籠が川辺や鉄塔などに飾られて城下町の町並みを輝かしている様子はまるで蛍火が舞うようでとても綺麗でした。

私が見に行った日にはちょうどやってなかったのですが日によってライブやプロジェクションマッピングなどのイベントもあるそうなので、機会があればもう一度行ってみたいと思います。





**楊 鋼**  
(Yang Gang)  
県国際交流員  
中国(湖北省)  
[pu101501@pref.oita.jp](mailto:pu101501@pref.oita.jp)

12月7日ガレリア竹町ドーム広場で開催するNBUクリスマスイベント「サンタ！サンタ！サンタ！2014」を見学に行ってきました。100人余りのNBU学生と保育園児童がサンタクロース姿で楽器演奏、合唱、キャピラレース、○×クイズ、物当てゲームなどを上演しました。よいこのくに保育園の子供たちの合唱も大変人気があったようです。近所の子供たちをはじめ、数多くの観衆をひきつけ、皆は楽しい時間を過ごしました。このイベントは大分市が行う「まちなかイルミネーション2014」の連携事業の一環で学生が提案、企画、運営を行っているようですが、大分の冬の風物詩として地域の市街の活性化には非常に有意義な存在だと思っています。





**ミアム・スターリング**  
(Miriam Starling)  
県国際交流員  
英国(ロンドン)  
[pu101503@pref.oita.jp](mailto:pu101503@pref.oita.jp)

11月26日に、大分県魅力体験ツアーに参加し、国東半島芸術祭を見に行きました。私の出身地であるロンドンには美術館がたくさんありますが、今回のように自然が溢れる場所で芸術鑑賞するのは初めてでした。森の崖にある電気を使った芸術を見たり、今は使われていない建物の中にある展示会などにも行ったり、海が見られる場所にある彫刻作品も鑑賞しました。特に好きだったのは、暗い部屋に入って、きれいなイルミネーションのような射影を鑑賞するという作品でした。

2015年に大分県立美術館(OPAM)が開館することは皆さんご存じだと思いますが、大分市だけではなく、県内様々な所に芸術があるのが非常に素晴らしいことだと思います。芸術に興味がある方なら、大分県は最高だと思います。私は国東半島の恵まれている自然の中に美しい芸術を見て、今回すごく感動しました。



なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～  
【津久見市／竹田市】



(津久見市)  
「ひじゅうが井」



(津久見市)  
「保戸島集落」



(竹田市)  
「くじゅう花公園」



(竹田市)  
「円形分水」

**話題提供のお願い！！**

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】  
国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)  
【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)

